

3月定例会報告 平成27年度予算審議・審査

第八次総合計画のスタートの年として

「経済対策・環境対策・文化の振興」を重点施策とした

平成27年度予算

761億5180万円を可決

平成27年度 予算の全体像

区分	本年度	前年度	前年度増減	対前年度伸率
一般会計	460億円	454億円	6億円	1.3%
特別会計	271億4890万円	267億5060万円	3億9830万円	1.5%
企業会計	30億290万円	21億250万円	9億40万円	42.8%
計	761億5180万円	742億5310万円	18億9870万円	2.6%

3月定例会が3月2日から3月24日まで開かれ、平成27年度予算や高山市第八次総合計画基本計画の策定を始め、条例案件、事件案件、人事案件など62議案を審議し、原案のとおり可決しました。また議員提出の1議案と小井戸真人議員の辞職、総合計画に関する特別委員会の廃止も併せて可決しました。  
(議案についてはP4・5参照)

平成27年度主な「新規・拡充事業」

魅力と活力にあふれるまち

■プレミアム付き商品券の発行〔H26補正〕  
(2億1,700万円)

■総額20億円分

■外国人観光客受入れ体制の充実〔H26補正〕  
(150万円)

■無料WiFiエリア環境サービスの拡大

■北陸新幹線開業特別誘客事業  
(2,200万円)

■農業後継者の支援  
(1,000万円)

■後継ぎなど認定新規就農者に1000万円

■全日本ホルスタイン共進会出品への奨励  
(52万円)

環境と調和した地球にやさしいまち

■公共施設の屋根貸しによる「市民発電所」の整備

■電気自動車急速充電器の設置  
(1,800万円)

■丹生川・久々野・高根

■生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち

■子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進  
(40万円)

■高地トレーニング強化拠点施設活用事業  
(4,102万円)

■日和田ハイランド陸上競技場トイレ増設ほか

■伝統的工芸品産業の後継者育成  
(420万円)

やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち

■福祉サービス総合相談支援センターの開設  
(1,880万円)

■本庁・各支所

■一般不妊治療の実質無料化  
(800万円)

■自己負担の全額助成上限10万円

■多世代同居の住宅取得等に対する助成〔H26補正〕  
(2,000万円)

■補助率1/2  
上限100万円

■安全で安心して快適に住めるまち

■古い町並界隈における車両進入制限の交通社会実験を実施  
(700万円)

■駅周辺整備事業自由通路整備  
(18億4,000万円)

■平成28年度完成予定

■社会保障・税番号制度の導入  
(8,287万円)